

The Japanese
Society of
Practitioners for
Pediatric Dentistry

JSPP

【入会方法】 JSPPのHP (<http://www.jspp.net/>) より入会資料請求フォームに記載の上、ご請求ください。

年会費10,000円、入会金 10,000円

地域支援委員会のこれからの活動

JSPP 理事 地域支援委員会委員長

俵本 寛志

(ピーパー小児歯科、大阪府豊中市開業)



これまでJSPPは、転居する患者さん紹介のための名簿の発行や、ホームページの充実をはかるなど、主に集合体としての活動を中心に行ってきました。

最近ではその活動に加え、小児歯科の発展のため全国各地の先生方に対し、地域活動の活性化のための研究会設立や研究会の更なる発展に協力するなど、地域における小児歯科発展の協力者として、活動を広げてきました。

沖縄、青森、佐賀の会員へのJSPPの取り組みは、まさに地域支援の協力者としての活動に他ありません。

この、地域に対する協力者としての活動は、各地の小児歯科を発展強化するためには、これからもますます充実していく必要があります。

一口に小児歯科の活動を支援するといいますが、地域が違えばその事情はさまざまで、どの地域に対しても同じような方法で良いというわけではありません。しかし幸いなことに、JSPPには全国各地から任命された理事がおられます。この理事から各地の事情を伺えば、それぞれの地域にあった適切な協力が可能になることでしょう。これからも一層各地の小児歯科発展を願う先生たちの、よき協力者としてJSPPの活動を継続していくつもりです。

しかし、地域の小児歯科発展に協力する他に、いま一つぜひ成し遂げたいと思っている仕事があります。

それは、全国各地で活躍しておられる、研究会や個人がその活動の中で獲得された、貴重な研究結果や成果を広く各地に紹介して、せっかくのデータを多くの人と共有できるようにすることです。

むし歯が多い地域において実践された方法が、むし歯を少なくするために有効なものであったなら、それは他

の地域においても大いに参考になることでしょう。

色々一人で悩んでいたことも、他にも同じように悩んでいる人がいるとわかれば、もう少し頑張ってみようという勇気が湧いてくるかもしれません。遅れていたと思っていた地域が、とんでもないような素晴らしい成果を挙げてくれば、マンネリ化している他の地域に対して、大きな刺激になることでしょう。

今はインターネットというとても便利な道具があります。

この飛び道具を使えば全国どここの情報も、あくる日には全国津々浦々の人々に伝わります。

これまで、都市部で得られた情報が、なかなか地方に伝わらないとか、届くのが遅れるということがありました。しかしこれからは、ほとんどタイムラグの無い情報が、どこからでも獲得できます。各地の研究者の成果を、このネットを使って、情報の共有を図るためのコーディネーターとしての役割を果たすのも、JSPPの大切な役目ではないかと考えています。幸い今のJSPPの規模は、小回りが利くちょうどいい塩梅の規模です。せっかく得られた素晴らしい研究結果を広く公開し、子どものために各地で有効利用していただく。ほしいと思う情報を各地から探し出し、必要としている地域に届ける。このような仕事ができるようなJSPPであれば、どれほど日本中の子どもの役に立つことだろうか。

JSPPの活動

JSPP (全国小児歯科開業医会) は小児の保健の向上と小児歯科臨床のより良い発展のための活動を行っています。

①総会・研修会の開催

小児歯科臨床と小児の保健に関する研究会を開催し、会員相互の親睦とともに小児歯科医療保健の研鑽に努めています。

②患者紹介ネットワーク

全国の会員をネットワークで結び、患者さんの紹介や情報の交換を行っています。

③研究助成

大学や研究機関での研究を助成して、若い研究肩の育成に協力しています。

④月刊「小児歯科臨床」の編集協力を行っています。